研究実施のお知らせ

研究課題名

限局期びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫（DLBCL）に対する R-CHOP 療法単独の長期予後解析

研究の対象となる方

限局期びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫（DLBCL）の患者さんのうち、2003 年 1 月から 2009 年 12 月の間に神奈川県立がんセンター及び下記の共同研究機関で、

R-CHOP 療法 6-8 コースの治療を受けられた方

*R-CHOP 療法（リツキシマブ、シクロホスファミド、ドキシソルピシン、ビンクリスチン、ブレドニゾロンの併用療法）

研究の目的

リツキシマブの導入により、びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫（DLBCL）の治療成績は飛躍的に向上しました。しかし、限局期 DLBCL 患者さんに対する R-CHOP 療法単独での長期治療成績の報告はほとんどないため、長期追跡による R-CHOP 療法単独での治療効果、有害事象について検証します。

研究の方法

2003 年 1 月から 2009 年 12 月の間に R-CHOP 療法を 6-8 サイクル行った患者さんを診療記録から抽出し以下の情報・臨床データをカルテから収集します。

[研究の期間]

研究許可日～2027 年 3 月

[研究に用いる情報の種類]

患者情報(治療開始時)

性別, 年齢, 生年月, 血液検査データ 等

腫瘍情報

原発臓器, 遠隔転移臓器, 病理組織学的所見 等

治療情報

投与された治療薬, 治療開始日, 治療中止日, 中止理由, 病勢の増悪の有無、増悪確認日 等

その他

最終転帰(生存の有無, 生存確認日または亡くなられた日, 死因 等)

情報の提供・取得・管理

収集した情報は、当センター血液・腫瘍内科に集約し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管・管理します。

各施設の研究責任者および研究分担医師等は、研究実施計画書の規定に従い当センターへ提供します。また、収集した情報はこの研究の共同研究機関と共有します。

個人情報の管理方法

患者さんの情報は、容易に個人を特定できないように符号化し、研究用に割り振られた番号と患者さんを結びつける対応表は外部に提供しません。

また、研究成果を学会や学術雑誌で公開する場合がありますが個人が特定できない状態で行います。

研究資金および利益相反

この研究は医学的視点から実施する研究であり、特定の企業や団体の利益や便宜を図るものではないため、申告すべき利益相反状態はありません。

研究組織

この研究は多機関共同研究として共同で行います。

研究代表者（研究で利用する情報の管理責任者）：

神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科 橋本 千寿子

共同研究機関および研究責任医師

横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科 中島 秀明

横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科 藤澤 信

藤沢市民病院 血液内科 藤巻 克通

静岡赤十字病院 血液内科 田口 淳

大和市立病院 血液・腫瘍内科 道下 雄介

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方

からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年10月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者: 橋本 千寿子

連絡先: 神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科

住所 〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2

電話番号 045-520-2222 (代)